

警 察 署 協 議 会 議 事 録

協 議 会 名	令和6年第3回宮城県河北警察署協議会
開 催 日 時	令和 6 年 11 月 29 日 (金) 午前 10 時 00 分から 午後 0 時 00 分まで
開 催 場 所	宮城県河北警察署会議室
出 席 者 等	1 協議会委員 ・ 出席委員～吉田厚子会長、菅野治副会長、西條ひろみ、日野智 ・ 欠席委員～なし 2 警察署側 署長、次長、警務会計課長、警務会計課課長代理 生活安全課課長代理、地域課長兼生活安全課長、刑事課長 交通課長、警備課課長代理
議 事 概 要	別紙のとおり
備 考	

備考 所定の欄に記載することができないときは、別紙に記載の上、添付すること。

別紙

議 事 概 要	1 報告事項等 (1) 管内の治安情勢について（令和6年1月から令和6年10月末日） ・ 刑法犯認知件数 ・ 特殊詐欺発生状況 ・ 人身安全関連事案取扱状況 ・ 交通事故発生状況 ・ オウム真理教（地下鉄サリン事件から30年） (2) 連続強盗事件の対策等について (3) 質疑応答 委員 特殊詐欺について、県内で件数が多いのは架空料金請求詐欺とのことだが、被害金額が大きいのはどの手口か伺いたい。 生活安全課課長代理 被害金額が最も大きいのは、オレオレ詐欺です。 刑事課長 特殊詐欺には含まれていないが、全国的にみるとSNS型投資詐欺が1件あたりの被害額は多額になる傾向があります。 委員 還付金詐欺1件について、その内容を伺いたい。 生活安全課課長代理 被害者（68歳、女性）の携帯電話に総合支所の職員を名乗る者から電話が入りATMに誘導され還付金の手続きとして2回に分けて合計100万円送金してしまったものです。 委員 先日河北新報に交番・駐在所の在り方についての投書が掲載されていた。 交番・駐在所は地域の治安の要である。 警察官の増員は条例で定数が決まっているため難しいのは承知しているが、交番や駐在所の存在自体が地域住民にとっては安心であり統合等で縮小しないで頂きたい。 今後人口減少社会となることを含め、河北警察署管内の交番駐在所の現状について伺いたい。 署長 当署の地域課は1交番8駐在所で構成され、勤務員1人の駐在所、2人の駐在所がそれぞれあります。 昨今警察官襲撃事件等が相次いでおり、本県でも東仙台交番が襲撃され勤務員1名が殉職しています。 警察官を取り巻く厳しい社会情勢があり、全国的に可能な限
---------	--

り複数人で勤務する方針となっています。

1人勤務の駐在所同士で一緒に動くことが多く、その結果、駐在所が不在になる時間帯が生じています。

県警全体としても交番・駐在所の在り方については、議論されているところです。

今後も地域住民の減少等に伴う治安維持活動への影響等について、引き続き注視するとともに地域住民の期待と信頼に応えられるように署員一丸となって取り組んで参ります。

(4) 意見・要望等
なし

2 視察
神取駐在所

3 次回の開催予定
・ 次回協議会は、令和7年3月頃に開催の予定
・ 協議事項等は別途検討